

令和 6年度予算見積調書

課室名：特別支援教育課

担当名：特別支援学校教育指導担当

内線：6889

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P30	「教育の情報化」基盤整備費			一般会計	教育費	特別支援学校	特別支援教育振興費	情報教育推進費		
事業期間	令和 5年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
					分野施策	0504 質の高い学校教育の推進		SDGsターゲット	4-1	
1 事業概要 特別支援学校校務支援システムの「教育の情報化」に係る基盤を整備する。 (1) 特別支援学校校務支援システム管理運営費 95,508千円				5 事業説明 (1) 事業内容 特別支援学校校務支援システム管理運営費 (2) 事業計画 校務支援システムを利用することで校務の効率化を図る。 (3) 事業効果 教員が生徒と向き合う時間を増加させる。 【活動指標 (アウトプット)】 ・R5モデル校での実証並びに検討した校務の標準化内容からシステムを改修する。 ・改修した校務支援システムを全校に導入する。 【成果指標 (アウトカム)】 ・県内の全特別支援学校の教員が同じ校務支援システムを利用できる。 ・校務支援システム導入により、情報が一元化され校務処理が効率化し、校務処理時間が削減される。(1人あたり年間30時間) ・授業準備時間や子供たちと向き合う時間が増加により、教育の質が向上する。 子供たち一人一人の教育的ニーズに応じた教育を実践できる環境が整っている。 (4) その他 校務支援システム導入校を特別支援学校全校へと拡大する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	95,508							95,508	82,924	
前年額	12,584							12,584		

事業内訳書

事業名	「教育の情報化」基盤整備費		
単位事業名	特別支援学校校務支援システム運用管理事業	予算額	95,508千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	95,508	82,924	
合計	95,508	82,924	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	95,508	82,924	校務支援システム運用管理委託
合計	95,508	82,924	